

令和3年8月2日

秋田大学 大学院国際資源学研究科
研究科長 藤井 光

教員の公募について

このたび、秋田大学大学院国際資源学研究科資源開発環境学専攻では下記の要領で教員を公募します。つきましては、関係者各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募に関してよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職種および人数：准教授または助教 1名（常勤、任期5年、再任可）
2. 公募分野：地熱、再生可能エネルギー、地球温暖化対策、低炭素・炭素循環技術
3. 部署および勤務地：秋田大学 大学院国際資源学研究科 資源開発環境学専攻
〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1（秋田大学手形キャンパス）
部署 URL：<https://www.akita-u.ac.jp/shigen/>
4. 着任時期：2022年4月1日以降のなるべく早い時期

5. 研究分野および職務内容：

資源開発分野において、地熱工学などの再生可能エネルギー技術、二酸化炭素地中貯留（CCS）を始めとする地球温暖化対策や低炭素・炭素循環技術に関する地下工学分野（石油工学の応用を含む）の教育・研究を担当し、学部学生・大学院生への教育に意欲的に取り組む研究者を募集します。採用後は、国際資源学研究科および国際資源学部での教育・研究指導のほか、秋田大学国際資源学教育研究センター（ICREMER）における国内外での研究教育活動に参画・従事してもらいます。

以下の科目を担当してもらう予定です。

- （1）学部担当：再生可能エネルギー工学、資源開発環境実験、資源学実習、海外資源フィールドワーク（実習先の手配および学生の引率指導を含む）
- （2）大学院担当（准教授の場合）：地熱工学や低炭素技術などに関する講義

※上記の担当科目全て英語により実施してもらいます。また、担当科目や科目名称については現在の予定であり、着任後に正式に決定する予定です。

6. 応募資格：次の（１）から（６）のいずれにも該当する者

- （１）博士あるいは Ph.D.の学位を有する方。
- （２）専門分野における教育と研究に対して十分な能力と熱意があり、国際的な教育研究活動に積極的である方。
- （３）地熱工学、再生可能エネルギー、地球温暖化対策、低炭素・炭素循環技術分野に対する独創的かつ革新的な研究を推進するための強い意欲・情熱を持つ方。
- （４）英語による講義や研究指導に加え、海外資源フィールドワークをはじめとする実習科目等の担当ができる方。
- （５）日本語を母語としない場合、日本語による意思疎通ができることが望ましい。
- （６）資源開発分野に十分な知識と経験を有する方。

7. 待遇：

- （１）就業および勤務時間等
国立大学法人秋田大学職員就業規則に定めるところによります。
※専門業務型裁量労働制が適用されます。実質勤務時間：1日7時間45分とみなします。
- （２）任期5年（ただし再任審査によっては次期5年の再任可）。
- （３）給与等
本学規程 (https://www.akita-u.ac.jp/honbu/publicinfo/pu_legal.html) によります。
- （４）保険・休日等
各種保険有り（文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険）。土日祝日休み、夏季休暇および年末年始の休み有り。

8. 応募方法：次の（１）～（６）の書類を下記の送付先に郵送してください。封書に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて送付して下さい。電子メール添付は受け付けません。

- （１）履歴書（市販のもので可。ただし、賞罰欄があるものを使用すること）。写真を添付し、連絡先欄には電子メールアドレスも記入してください。
- （２）研究業績調書（博士論文、査読付学術論文、国際会議プロシーディングス等、学会発表、著書、総説・解説、特許取得、受賞歴、その他に分類し、共著者等はすべて記入してください。また、競争的資金など研究費の獲得実績もお書きください）。
- （３）主要論文（5編まで）の別刷りまたはコピー。
- （４）現在までの教育・研究概要。なお、国際的な資源調査や資源開発フィールドを活用した研究活動、研究機関等との交流経験など、国際的な活動実績についてお書きください（2000字程度）。
- （５）着任後の教育・研究への抱負。特に資源開発分野と地熱工学、再生可能エネルギー、地球温暖化対策、低炭素・炭素循環技術分野に関する研究構想と将来展開、学生

への教育方針についてお書きください（2000字程度）。

（6）所見を求めうる方2名の氏名・所属・連絡先（メールアドレス含む）。

※お送りいただいた書類に記載されている情報等については、採用選考以外に使用することはありません。

[応募書類送付先]

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1

秋田大学 大学院国際資源学研究所 資源開発環境コース長 今井 忠男

9. 公募期間：2021年8月1日から2021年10月1日まで（必着）

10. 選考方法：

第1次選考：書類による審査を行います。

第2次選考：選考された方に対して、英語による模擬授業を含む聴講会および面接による審査を行います（2021年10月上旬以降）。このためにかかる交通費等は自己負担となります。

※選考後の最終結果は本人にお知らせします。お送りいただいた応募書類は原則として返却しません。

※第2次選考については面接審査を行います。海外からの応募者等、特段の事情のあるものに限ってはZoom等によるオンライン面接でも可とします。

11. 公募内容に関する問い合わせ先：

秋田大学 大学院国際資源学研究所 資源開発環境学専攻

エネルギー資源工学研究室 教授 長縄 成実（ながなわ しげみ）

電子メール：naganawa@mine.akita-u.ac.jp

電話：018-889-3274

12. その他：

本学では男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」や、若手女性研究者で学術上優れた研究成果を挙げた研究者を表彰する「優秀女性研究者表彰制度」、若手女性教員に対する研究費支援策を実施しています。

本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、

<https://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/>（男女共同参画の取組み）

<https://www.akita-u.ac.jp/coloconi/>（男女共同参画推進室コロコニ）をご覧ください。

=====

秋田大学は「子育てサポート企業」に認定され、次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。

=====

以上